

キャリア教育で子どもたちの未来づくり

豊後大野市「郷土の先輩」特別授業

「郷土の先輩」特別授業は、ふるさと応援基金(いわゆる「ふるさと納税」)を財源とし、豊後大野市出身で活躍されている先輩を各中学校にお招きして、自分の歩んできた道を語ってもらう取組です。子どもたちが将来について考えるきっかけづくりにするとともに、夢を探し、夢を目指して意欲的に取り組もうとする子どもたちの育成を目指しています。

12月1日(火)大野中学校・清川中学校

古越 優子氏 大野町出身、海外企業に勤務、日本企業でも海外営業に従事。
ブラジルサンパウロ在住(一時帰国中)



【生徒の感想】

- 今回の特別授業で面白いと思ったのは、アメリカと日本の教育制度の違いです。かなりの違いがあり、驚きました。他に考えたことは、学校の授業の大切さです。どの教科がどういう役に立つのか知ることができて良かったです。最後に自分も、将来好きなこと、興味があることを仕事にできたら良いなと思いました。
- 中学生の時から自分のしたいことが明確に決まっていたことに、とても驚きました。そのしたいことをするための努力をして、そのしたいことを実現できたことは、すごいと思いました。

12月3日(木)犬飼中学校

生島 雄作氏 犬飼町出身、生島煙火(犬飼町下津尾)四代目代表者



【生徒の感想】

- 私は、小学校の頃にも生島煙火に社会見学に行き、花火の作り方などを教えてもらいました。しかし、その時は、特に深く考えなかったけど、今日、改めて話を聞くと花火づくりはすごく慎重にしなければならないことやすごく難しいことがよく分かりました。そして、そんな危険があるのに、なぜ花火を作るのかなと思いました。しかし、生島さんが最後に言った「みんなの笑顔が見たい」という言葉を聞いて、「確かに」と思いました。

12月3日(木)千歳中学校

後藤 靖博氏 千歳町出身、メイプルアニマルクリニック(大分市賀来)院長



【生徒の感想】

- 後藤さんが言っていた「人は思った以上にやればできます。」という言葉が心に残っています。自分は、最近勉強し始めて、受験まで間に合うかとか、行きたい高校に受かるのかとか不安に思うことがあります。でも、今回の特別授業を受けて、地道にコツコツ努力していけば、それ相応の結果はついてくるとわかり、これからよりいっそう勉強を頑張ろうと思いました。また、後藤さんは、何度も「千歳は良いところだ」と言っていました。後藤さんにとって、千歳は単なる故郷ではなく、多くの人に魅力を誇れる所なのだなと思いました。

12月7日(月)三重中学校・緒方中学校 12月8日(火)朝地中学校

森 祐作氏 朝地町出身、タレント(TOS「ゆ〜わくワイド」「スパーク魂」出演) 豊後大野市ふるさと大使



【生徒の感想】

- 森さんの講演を聴いて、素直で謙虚で誠実な人になれば、誰かに助けってもらえるという言葉が一番心に残りました。今の自分は、本当に素直か、本当に謙虚なのか、本当に誠実でいられているのか考えるきっかけをもらいました。大人になるまでに、この3つを備えられるようにしたいです。
- 私が学んだことは、「努力」についてです。森さんが「努力しても通用しないことがある。」と言った時、なぜだろうと思いました。しかし、その後すぐ分かりました。努力しても届かないこともある。でも、跡はしっかりと残る。私はそう感じとれました。私も諦めず、最後まで自分の夢に向かって努力していきたいです。
- この授業で心に残ったことが3つあります。一つ目は、テレビの楽しそうなトークも、実はとても考えながら話しているということです。びっくりしました。二つ目は、田舎にいても東京での芸能活動等、したい仕事ができるということです。自分も勇気を持って物事に取り組みたいと思いました。三つ目は、「誠実・素直・謙虚を忘れない」ということです。大人になっても大切と分かりました。